

こんにちは

酒井まさえ



2023年7月2日 No.148 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

杉並区議会第2回定例会

ゆうゆう天沼館等の廃止条例 委員会否決 本会議にて可決



ゆうゆう天沼館



6月6日、区民生活委員会が行なわれ、ゆうゆう天沼館（高齢者施設）や天沼区民集会所を廃止し、本天沼区民集会所と一体化、コミュニティふらっとを設置する議案が審査されました。

委員会審査の結果、反対5、賛成3で議案は否決されましたが、19日の本会議採決では可決されました。

住民の切実な声を受け 一部、計画見直しを表明

同計画は、前区長が進めた区立施設再編整備計画を継続するもので、3つの区立施設が1力所に統合されます。地域住民の活動拠点が減少し、高齢者施設も無くなるため、多くの住民から計画見直しを求める声が寄せられていました。

岸本区長は区立施設再編整備計画の見直しを決定し、児童館やゆうゆう館の維持・存続に向けた取り組みを進めています。一定程度の計画が進んでいる施設については、白紙に戻すのは困難として、計画が継続しています。

委員会質疑では複数の委員から住民の切実な声が紹介されました。

岸本区長は質疑を受けて、移動手段の確保や行政使用スペースの供用、将来的な住民懇談による施設再配置等を検討すると答弁。一部、計画見直しが表明されました。

施設廃止の停止・ 見直しを

住民の声を受け、計画の一部修正が表明されたことは重要です。一方、計画の見直しを含め、住民から寄せられている要望が満たされた状況ではありません。

党区議団は住民の声に寄り添い、計画を停止し、ゆうゆう館等を存続するよう求め、区民生活委員会では議案に反対。同じく、立憲や少数会派議員も反対したため、委員会採決では否決となりました。

その後、6月19日の本会議の採決で、共産、立憲、少数会派等が反対しましたが、自民、公明、無都フア、生活ネット等の賛成多数で可決されました。

今後も住民の声を聞き、ゆうゆう館・児童館を守るため全力を尽くします。

令和5年度 男女共同参画週間 6月23日～29日



区役所ロビーの展示の前で

持続可能な開発目標（SDGs）で掲げられている17の目標の一つ「5、ジェンダー平等を実現しよう」は、男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進を目指し、世界共通の課題です。

日本では、1999年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が公布されました。

そこから、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取り組みを通じ、理解を深めています。

杉並区では、6月23日から4日間、区役所ロビーにおいて、パネル展を行っていました。

パネルは、本年6月21日発表された、ジェンダー・ギャップ指数（日本は116→125位）のことや、男女の賃金格差のこと、職場の働き方、家庭での役割分担のこと、性の多様性について（LGBTQ）などありました。そして、杉並区として、男女平等推進センターがあり、資料・情報提供、交流、相談活動などを行っていることを紹介していました。

杉並区は、「男女共同参画都市」宣言はしていますが、男女共同参画に関する条例の制定がされていません。市区町村では677の自治体が、区市では、61.7%の自治体で条例を制定しています。

今後、ジェンダー平等を推進していくためにも、杉並区での条例の制定を目指して行きたいと思います。



健康の話 熱中症予防について

今年も暑い夏がやってきます。すでに沖縄、奄美地方では梅雨が明けています。（6月28日）関東もそろそろでしょうか？

夏には、熱中症予防が大切です。特に高齢者や子ども達は、生活の中で気を配ることが大事です。

注意点をあげてみます。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンで温度調節をしましょう。
- ・冷えすぎないように、エアコンの温度設定をしましょう。

2 こまめに水分補給しましょう

- ・外出時は特に涼しい服装にしましょう。
- ・のどがかわく前に水分補給をしましょう。
- ・1日当たりの1・2リットルを目安にしましょう。

・大量に汗をかいたときは塩分補給も忘れずに行いましょう。

3 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェックしましょう。
- ・体調が悪い時は無理せず、自宅で静養しましょう。

4 暑さにそなえた体作りをしましょう

- ・無理のない範囲で運動をしましょう。

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください。

